

秋田県大館市・宮城県蔵王町との友好都市交流事業を進めています！

常陸大宮市では、平成27年に秋田県大館市と、令和3年に宮城県蔵王町と友好都市協定を結んでいます。両市町とは、教育や文化、産業や観光などの幅広い分野で交流を行い、相互発展や関係人口の創出を行っています。

秋田県大館市 小学生友好都市教育交流事業

大宮小学校と秋田県大館市の城南小学校では平成28年より友好都市教育交流事業を行っています。平成8年に大館市部垂町^{へだれ}に住む小学生が部垂町の名前が旧大宮町と関係があることを知り、名前の由来を調べたことがきっかけとなり、交流が始まりました。

今年度は3年ぶりに交流事業が開催され、大宮小学校の5年生10名が大館市を訪問しました。



▲秋田犬とのふれあう場面も。愛くるしい姿に児童は夢中…！



▲対面式では自己紹介とお互いの学校・地域の紹介を行いました。



▲大館市の郷土料理「きりたんぼ」を協力して作りました。

秋田県大館市・宮城県蔵王町

自治体イベントへの出展

今年度は、9月24日、25日に秋田県大館市で開催された「肉の博覧会 in おおだて」に初出展し、ブランド牛の瑞穂牛を紹介しました。また、10月22日に宮城県蔵王町で開催された「産業まつり」に出展し、今回は宮城県産の大豆を使った舟納豆などを紹介しました。蔵王町への出展は友好都市協定締結後、初めてとなります。

なお、11月3日に常陸大宮市西部総合公園で開催される「ふれあい広場」には大館市、蔵王町が出展し、観光PRや特産品の販売を行います。



▲「肉の博覧会 in おおだて」では、瑞穂牛を使ったステーキ、メンチカツ、コロケなどを販売！多くの方がブースに訪れました。